

巨 樹 と の 出 会 い

《 2 》 志木市の巨樹たち・・・その4

本間 敏文

次に、宝幢寺の本堂の側にあります「タラヨウ」の巨樹を見に行きましょう。このタラヨウの巨樹は幹周り3.15mと巨樹としては小ぶりですが、埼玉県で環境省に登録されているのは1本だけです。正に志木のこの樹です。

さて、タラヨウの葉には特徴があります。葉に文字を書くと黒く浮き上がります。これはタンニンの化学反応による現象のようです。戦国時代には、紙の代用品として、タラヨウの葉を便りやメモ代わりに使っていました。ということで、現在私たちが使用している「はがき」の語源になったという説もあります。1996年には、「郵便局の木」

に制定され、この葉に切手を貼って投函すれば、届けてくれるようです。

さて、タラヨウの横にあります「ヒマラヤスギ」を見てみましょう。このヒマラヤスギは幹周り3.97mで、特に欠損もなく元気な巨樹です。ところで、ヒマラヤスギの巨樹は全国的にも少なく、このヒマラヤスギは大きい方です。

さて、埼玉県で環境省に登録されているヒマラヤスギの巨樹は2本しかなく、この2本は幹周りが3.1mです。従いまして、埼玉県でのヒマラヤスギの巨樹では、この志木の樹がナンバーワンとなります。(環境省には未登録で、現在登録申請中)



【タラヨウ】



【ヒマラヤスギ】

編集後記

長い梅雨が明けた後は、猛暑が続き、コロナ感染対策と熱中症対策を行いながらの活動となりました。この時期の活動としては、柳瀬川水族館や外来植物駆除があります。今回の通信も、イベントを網羅的に伝えるのではなく、お届けするイベントを絞り、1ページ単位の記事とさせていただきます。(青木明雄)

エコシティ志木通信

第99号 2020年9月1日

〈発行〉

NPO法人 エコシティ志木

〒353-0006 埼玉県志木市館 1-1-2-108

電話/FAX 048-471-1338 (天田真)

URL <http://kappa-no.net/eco-shiki/>

E-mail eco-shiki@ff.e-mansion.com